

省インフラによるCO2削減の第3者認証で自治体内の連携をお手伝いします

日本スマートエネルギー認証機構は、温室効果ガス排出量の第三者検証を専門とする審査機関です、温室効果ガス（GHG）の排出量の審査サービスにおける国内でのパイオニアであり、これまでに培った経験と実績だけでなく、新たな制度についての知見を活用し、また、社会における新しい動向を的確にとらえながら、最新の知識と技術により、最適な第三者検証サービスを提供いたします。

省インフラは維持管理費の低減のみならず、環境負荷の低減にもつながります。省インフラによるCO2の削減量を算定された自治体に対し日本スマートエネルギー認証機構はプロセス及びテクニカルの両面で第3者検証を行い報告書を提供します。こういった検証済のCO2削減量を軸に地球温暖化対策実行計画への展開など自治体内の環境政策と連携させることで総合的に無駄のない環境行政につなげることが可能になります。

連絡先  
日本スマートエネルギー認証機構  
主任検証人 福田一成  
Fukuda.Kazunari@smart-energy.jp

省インフラによるまちづくり

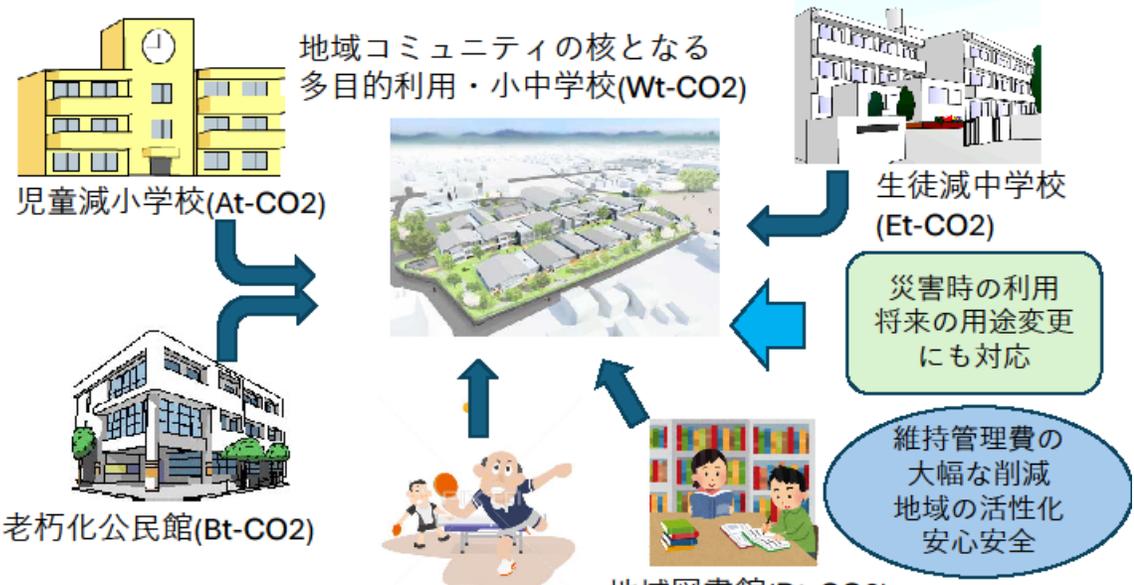
機能を維持して量を削減する



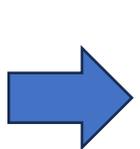
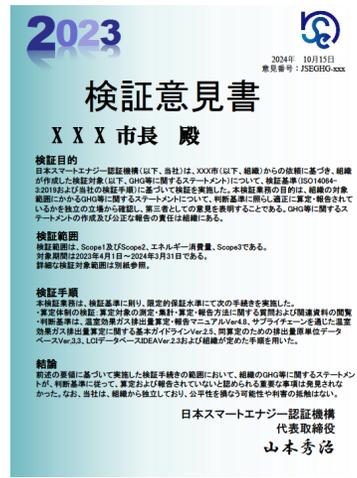
トータルCO2の削減



CO2削減量の検証



$$CO2削減量 = A + B + C + D + E - W(t-CO2)$$



地球温暖化防止計画等との連携  
自治体内の合意形成

合意を形成する

